



コミュニティサイクルを使ってみよう!

駅近辺や人気スポットへの設置が進んでいるコミュニティサイクル。会員登録から実際に利用するための手順をご紹介します。



Q. 利用するためにはまず何をしたらいいの?

A. まずは会員登録をしよう!

コミュニティサイクルを利用するためには、まず会員登録をする必要があるんだ。その方法は2つ。窓口とWebサイトでの登録。Webサイトからも登録は可能なんだけど、大宮駅西口のサイクルポート(窓口)では簡単に登録することができるんだよ。お手持ちの「Suica(※)」と身分証明書もしくは携帯電話(SMS受信可能なもの)を持って出かけよう!

※モバイルSuica、PASMOでもOK



A. 近くのサイクルポートで実際に借りてみよう!

登録が完了したら、会員証代わりになる「Suica」を持って、使いたいコミュニティサイクルがあるサイクルポートへ行ってみよう。一時利用の場合、精算機に会員証をタッチして、30分までの基本料金を前払い。あとは、借りたい自転車のラックにあるパネルに会員証をタッチして、自転車を引き出すだけ!

(大宮駅西口ポートはゲートに会員証をタッチする)



A. 近くのサイクルポートで返却しよう!

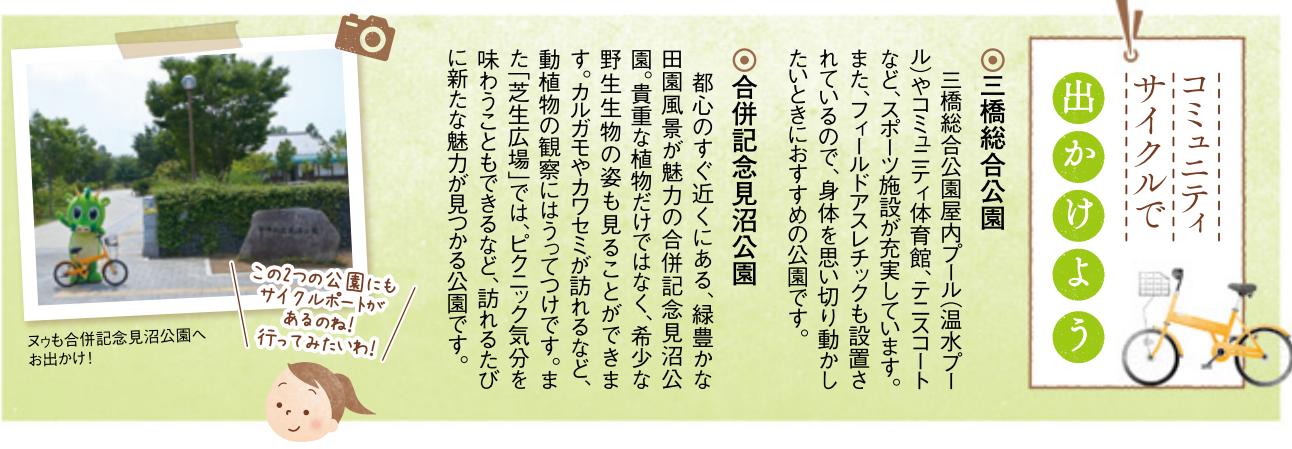
コミュニティサイクルの最大の魅力は、借りたサイクルポートでなくても返却ができるところ。目的地の近くにあるサイクルポートに行って、自転車をラックに差し込めば返却完了だよ!(大宮駅西口ポートはゲートを通過するだけ)

30分以上の一時利用の時は、会員証を精算機にタッチして精算すればいいんだ。誰でも簡単に使うことができるから、ぜひみんなに使ってもらいたいな!

① 詳しい使い方、サイクルポートの設置場所などはHPもしくはコミュニティサイクルのパンフレットをご覧ください。

HPアドレス <http://saitama-cycle.jp/> さいたま市コミュニティサイクル 検索

お問合せ先 さいたま市コミュニティサイクルセンター TEL: 0120-29-6761



さいたま市内の交通の利用割合を見ると、自動車の利用者数が多いのが現状です。そこで、さいたま市では「環境にやさしく歩いて暮らせる社会」の実現のために、都市交通のあり方を見直しています。の中でも、より環境にやさしい乗り物として注目が集まっているのが自転車です。今回はそんな自転車の中でもコミュニティサイクルにスポットを当て、さいたま市の都市交通のkorekaraについて一緒に考えていきましょう。

システム編

近ごろ、大宮駅周辺でオレンジ色の自転車を見かけたことはありませんか? それはさいたま市が、自転車を使った新しい移動システムとしてスタートさせた「コミュニティサイクル」です。そもそも「コミュニティサイクルって何? どうしたら使えるの? といった市民の皆さんへの疑問にお答えしつつ、わかりやすく紹介していきます。

コミュニティサイクル

コミュニティサイクルは、借りた場所に返す必要があるこれまでのレンタサイクルと違い、まちの中に複数設置されたサイクルポートであればどこで借りても、どこで返してもOKな新しいシステムです。ちょっと駅から離れたところに買い物に行きたいとき、出かけた先の駅から、少し遠出をしたいときなどに便利な交通手段です。この新しい交通手段の登場により、まちの回遊性向上や環境面でも効果が期待できます。



さいたま市コミュニティサイクル